

番号	措置名	交付金事業の名称																																														
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	総合グラウンド整備事業																																														
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		鏡野町																																														
交付金事業実施場所		鏡野町入108																																														
交付金事業の概要	<p>本施設は、昭和59年6月の新設以来、主に野球を通じたスポーツ振興、高齢者層の健康づくりに大きく寄与してきました。施設新設後30年を経過したことに伴う経年劣化により、グラウンドの不同沈下、機械設備の故障やブルペン施設がないことなどに関して、町民をはじめとする利用者から施設整備について要望が寄せられています。</p> <table border="0"> <tr> <td>【総合グラウンド整備】(建築)</td> <td></td> <td>【総合グラウンド整備】(土木)</td> </tr> <tr> <td>管理棟改修工事</td> <td>グラウンド用土置場新設工事</td> <td>・サブグラウンド工事</td> </tr> <tr> <td>・屋根改修、スタンド観覧席改修</td> <td>野球場フェンス改修</td> <td>・野球場整備工事</td> </tr> <tr> <td>・外壁・内壁改修</td> <td>・フェンス改修、塗装工事</td> <td>・ブルペン整備工事</td> </tr> <tr> <td>・鋼製建具、木製建具改修</td> <td>・防球ネット工事</td> <td>・場内排水路工事</td> </tr> <tr> <td>・電気設備、機械設備工事</td> <td>サブグラウンド工事</td> <td>・第一駐車場整備工事</td> </tr> <tr> <td>バックスクリーン新設</td> <td>野球場整備工事</td> <td>・外周工事</td> </tr> <tr> <td>スコアボード新設</td> <td>・内野整地工・外野整地工</td> <td>・解体工事</td> </tr> <tr> <td>トラクター倉庫新設</td> <td>ブルペン整備工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>構内入口門扉改修</td> <td>外周工事 第一駐車場整備工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・アコーディオン門扉改修</td> <td>場内排水路工事</td> <td></td> </tr> </table> <p>○総合グラウンドの利用者数</p> <table border="0"> <thead> <tr> <th></th> <th>年度合計</th> <th>整備工事期間外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>3,701人</td> <td>1,219人</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>2,902人</td> <td>1,021人</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>1,455人</td> <td>1,455人</td> </tr> </tbody> </table>			【総合グラウンド整備】(建築)		【総合グラウンド整備】(土木)	管理棟改修工事	グラウンド用土置場新設工事	・サブグラウンド工事	・屋根改修、スタンド観覧席改修	野球場フェンス改修	・野球場整備工事	・外壁・内壁改修	・フェンス改修、塗装工事	・ブルペン整備工事	・鋼製建具、木製建具改修	・防球ネット工事	・場内排水路工事	・電気設備、機械設備工事	サブグラウンド工事	・第一駐車場整備工事	バックスクリーン新設	野球場整備工事	・外周工事	スコアボード新設	・内野整地工・外野整地工	・解体工事	トラクター倉庫新設	ブルペン整備工事		構内入口門扉改修	外周工事 第一駐車場整備工事		・アコーディオン門扉改修	場内排水路工事			年度合計	整備工事期間外	平成26年度	3,701人	1,219人	平成27年度	2,902人	1,021人	平成28年度	1,455人	1,455人
【総合グラウンド整備】(建築)		【総合グラウンド整備】(土木)																																														
管理棟改修工事	グラウンド用土置場新設工事	・サブグラウンド工事																																														
・屋根改修、スタンド観覧席改修	野球場フェンス改修	・野球場整備工事																																														
・外壁・内壁改修	・フェンス改修、塗装工事	・ブルペン整備工事																																														
・鋼製建具、木製建具改修	・防球ネット工事	・場内排水路工事																																														
・電気設備、機械設備工事	サブグラウンド工事	・第一駐車場整備工事																																														
バックスクリーン新設	野球場整備工事	・外周工事																																														
スコアボード新設	・内野整地工・外野整地工	・解体工事																																														
トラクター倉庫新設	ブルペン整備工事																																															
構内入口門扉改修	外周工事 第一駐車場整備工事																																															
・アコーディオン門扉改修	場内排水路工事																																															
	年度合計	整備工事期間外																																														
平成26年度	3,701人	1,219人																																														
平成27年度	2,902人	1,021人																																														
平成28年度	1,455人	1,455人																																														
総事業費	158,760,000	交付金充当額	158,000,000																																													
		うち文部科学省分	158,000,000																																													
		うち経済産業省分																																														
交付金事業の成果目標	<p>本事業による整備を行うことにより、施設機能の強化が図られ、施設の利用効率向上が見込まれることとなり、スポーツの普及による青少年の健全育成や高齢者の健康づくりへの取り組み強化に繋がることとなり、利用者数の増加が見込まれ、住民の福祉や健康増進へ寄与することが期待できます。</p> <p>上記のことから、地域社会の発展による地域住民の福祉の向上、電力施設の設置・運転への理解に大きく寄与することが期待できます。</p>																																															

<p>交付金事業の成果指標</p>	<p>上記、成果目標を達成するために、総合グラウンド整備工事を行いません。定量的な成果指数として、スポーツの普及による青少年の健全育成や高齢者の健康づくりへの取組み強化により、利用者数(整備工事期間を除く)の増加を設定します。</p>				
<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>本事業を実施し、スポーツの普及による青少年の健全育成や高齢者の健康づくりへの取組み強化ができました。 なお、定量的な指標として青少年の健全育成や高齢者の健康づくりへの取組みを強化したことにより、利用者数(整備工事期間を除く)が増加し、これは電源立地地域である当町の地域住民の福祉の向上、電力施設の設置・運転への理解に大きく寄与することができました。</p>				
<p>交付金事業の契約の概要</p>					
<p>契約の目的</p>		<p>契約の方法等</p>		<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
<p>総合グラウンド整備工事(建築)</p>		<p>指名競争入札</p>		<p>株式会社 鏡水</p>	<p>91,368,000</p>
<p>総合グラウンド整備工事(土木)</p>		<p>指名競争入札</p>		<p>株式会社 大和建设</p>	<p>67,392,000</p>
<p>計</p>					<p>158,760,000</p>
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>		<p>無</p>		<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>無</p>